

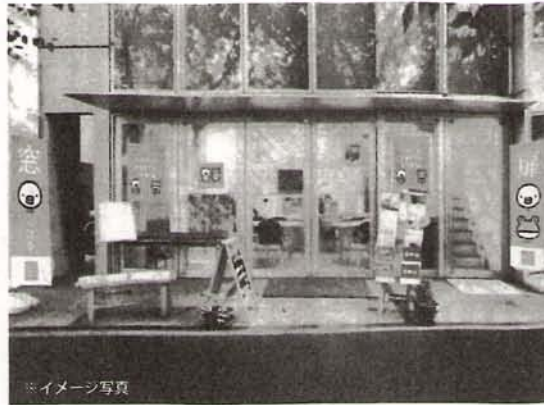
のぼり・リーフレット

サービスショップ店頭

LIXIL

# 新リフォーム作戦始動

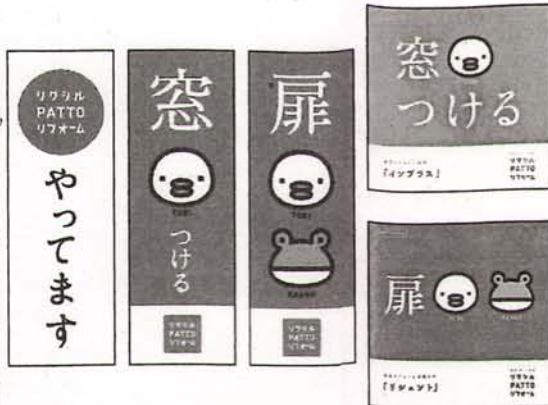
## 小規模市場から第1弾は内窓・玄関ドア



イメージ写真

LIxIL(瀬戸欣哉社長)は10月1日から、新しいリフォーム需要を創造するプロジェクト「リクシルPATTO(パット)リフォーム大作戦」を全国展開する。施主のリフォームについての困り事を「簡単・早い・明朗」で解決する新サービスを打ち出し、メーカー、流通店、施工店が一丸となって取り組む。内窓「インプラス」や1dayリフォームドア「リシエント」などの小規模リフォーム市場から開拓して需要拡大につなげる。優れた対応品質と工品質を持つ施工会社500店をまず「リクシルPATTOリフォームサービスショップ」として登録し、順次数を増やす意向だ。

## 「簡単・早い・明朗」サービスショップ500店



新リフォームサービス「リクシルPATTOリフォーム」は、施主の困り事を解決するため、同社が流通店、施工店と一緒に責任を持って「簡単・早い・明朗」で応える新しいリフォームサービス。登録店制度による「リクシルPATTOリフォームサービスショップ」の全国展開や、専用受付窓口の設置によって、施主のニーズに24時間以内に素早く対応し、安心して相談できるサービス体制を整えた。商品代金に工事費を加えた分かりやすい参考価格の明示やサービスショップからの現場調査に基づいた明朗な見積もりを3日以内に提出するなど、リフォーム費用を明朗化する。

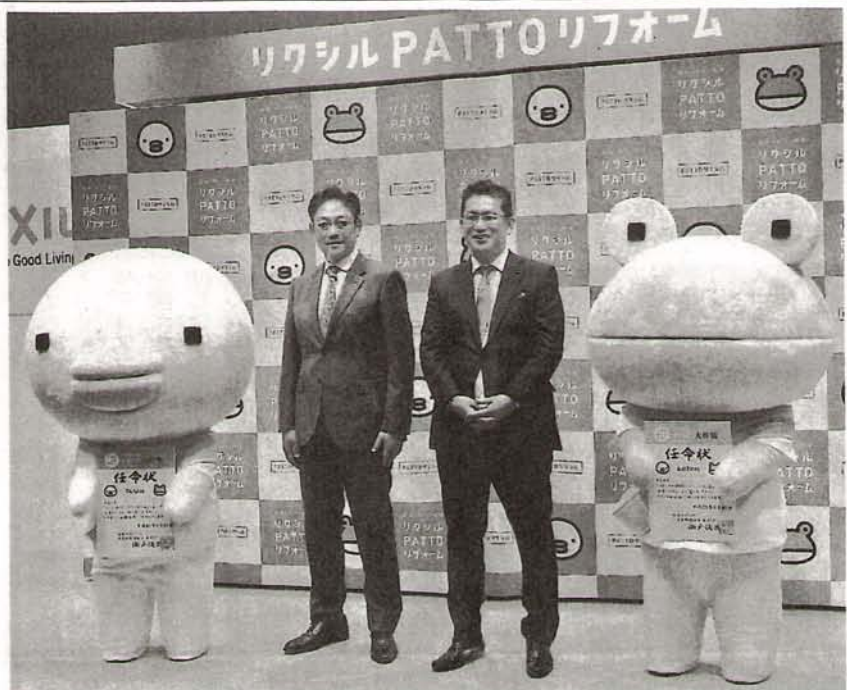
10月1日から第1弾として、省施工・短工期で、簡単に住まいの性能を高められる内窓「インプラス」、1日で取り換えられるリフォーム玄関ドア「リシエント」を対象に展開し、今後対象商品を拡大する。

「リクシルPATTOリフォーム大作戦」は、リフォームの入り口ともいえる小規模リフォーム需要をターゲットとした新サービスを展開することで、施主がストレスなく手軽に安心してリフォームできる環境を整え、次のリフォームにつなげる。サービスショップは500店でスタートし、今後1200店を目指す。

現在のリフォーム業界では、50万円以上のリフォームをターゲットとする市場が目ざされている一方で、50万円以下の小規模リフォームについては、リフォームの件数ベースで全体の約40%を占める。早く、簡単で、価格が分かりやすいリフォームをパッケージ化したサービスで提供する。まず第一歩として小規模リフォームの需要を捉え、今後のリフォーム市場を業界全体でさらに活性化させる。短工期・省施工の商品を提供することで職人さんの稼働率向上にもつなげる。

第2弾、第3弾とさまざまな商品を加えていく」と述べた。

時報社・東京編集部



「トリ」と「カエル」のキャラクターと共に、吉田聡専務役員(左)と瀬戸欣哉社長